**オンネトー湯の滝**

オンネトー湯の滝は、オンネトーの南の位置する温泉の滝です。

高さ30メートルから暖かい温泉が苔に覆われた火山岩の上に流れていきます。滝の上にある池は屋外で入浴できる場所として人気がありましたが、酸化マンガンが堆積しているのが発見されてからは入浴が禁止されています。

温水にいる微生物の藻とバクテリアがマンガンを酸化させ、黒いマンガンの鉱床を作り出しています。一般的にこのようなタイプのマンガン鉱石は海底で発見され、鉄や乾電池を生産するために使われています。地上でマンガン鉱床が発見された地球上でも貴重な場所の一つとして、オンネトー湯の滝は国の天然記念物に指定されています。

オンネトーの南端から1.4キロの湯の滝コースを歩くと行くことが出来ます。コースは広く平らで歩きやすいです。

道の途中ではキタリスやエゾシカ、多種多様な野鳥やを目にするかもしれません。熊には注意して、熊鈴を携帯するか、歩いている最中は音を立てるようにしましょう。

湯の滝への道は１月から３月の間は閉鎖されていますが、スノーシューやクロスカントリースキーでは行くことが出来ます。